

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	ネットワークシステム論	
科目基礎情報							
科目番号	1033			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	総合システム工学専攻			対象学年	専2		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	マスタリングTCP/IP 入門編 竹下隆史, 村山公保, 荒井 透, 荻田幸雄 オーム社						
担当教員	船木 英岳						
到達目標							
①. 通信プロトコルの階層構造について説明できる ②. LANの構成に必要な機器について説明できる ③. TCP/IPプロトコル体系について説明できる							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	通信プロトコルの階層構造について説明できる			通信プロトコルの階層構造について大まかに説明できる		通信プロトコルの階層構造について説明できない	
評価項目2	LANの構成に必要な機器について説明できる			LANの構成に必要な機器について大まかに説明できる		LANの構成に必要な機器について説明できない	
評価項目3	TCP/IPプロトコル体系について説明できる			TCP/IPプロトコル体系について大まかに説明できる		TCP/IPプロトコル体系について説明できない	
学科の到達目標項目との関係							
(H)							
教育方法等							
概要	コンピュータネットワークを用いて、通信を行うために必要な以下の項目について理解する。 1. 通信プロトコルの階層構造 2. ネットワーク接続機器 3. TCP/IPのプロトコル体系 Students will be able to understand the following : 1. Layer structure of the communication protocol 2. Network connection devices 3. TCP/IP protocol system						
授業の進め方・方法	講義を中心に授業を進める。講義の間に、重要な内容について適宜学生に質問して、理解しているかどうかを確認する。 また、必要に応じて時間外学習としての演習問題等の課題を課す。						
注意点	本科目は授業での学習と授業外での自己学習で成り立つものである。 定期試験を行う。 定期試験の成績を70点、毎回の授業毎に課す自己学習としての演習課題等の評価を30点とし、100点満点で評価する。 なお、1回の欠席につき2点の減点とする。 到達目標に基づき、通信プロトコルの階層構造、LANの構成に必要なネットワーク機器、TCP/IPプロトコル体系などの理解についての到達度を評価基準とする。 【連絡先】 研究室：A棟3階（A-314），内線電話：8968，e-mail: funaki@maizuru-ct.ac.jp（@は@に変えること。）						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	シラバス内容の説明, ネットワークの基本, プロトコル		①. 通信プロトコルの階層構造について説明できる		
		2週	OSI参照モデル		①. 通信プロトコルの階層構造について説明できる		
		3週	TCP/IPの歴史		①. 通信プロトコルの階層構造について説明できる		
		4週	TCP/IPの階層構造		①. 通信プロトコルの階層構造について説明できる		
		5週	通信メディア		2. LANの構成に必要な機器について説明できる		
		6週	データリンク（イーサネット）		2. LANの構成に必要な機器について説明できる		
		7週	データリンク（FDDI, ATM）		2. LANの構成に必要な機器について説明できる		
		8週	IPの基本		2. LANの構成に必要な機器について説明できる		
	2ndQ	9週	IPアドレス		③. TCP/IPプロトコル体系について説明できる		
		10週	TCP		③. TCP/IPプロトコル体系について説明できる		
		11週	TCP（Ackと再送）		③. TCP/IPプロトコル体系について説明できる		
		12週	TCP（ウィンドウ制御とフロー制御）		③. TCP/IPプロトコル体系について説明できる		
		13週	アプリケーション（1）		③. TCP/IPプロトコル体系について説明できる		
		14週	アプリケーション（2）		③. TCP/IPプロトコル体系について説明できる		
		15週	アプリケーション（3）		③. TCP/IPプロトコル体系について説明できる		
		16週	期末試験				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	70	0	0	0	30	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0